

日本を代表するプロの合唱団「東京混声」、篠山初登場！

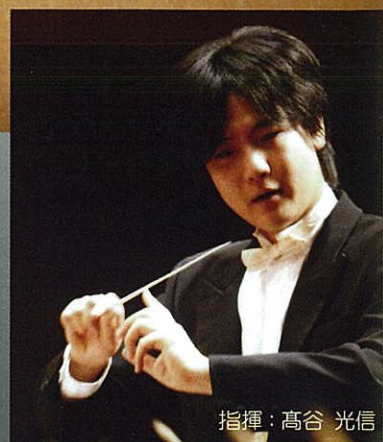


たんば田園交響ホール  
開館20周年記念

# 東京混声合唱団

TOKYO PHILHARMONIC CHORUS

## 特別演奏会



指揮：高谷 光信

9/14 (日) 開演 14:00 開場 13:30

たんば田園交響ホール

入場料 (一部指定席・税込み)

指定席 3,500円  
(指定席は交響ホールのみで販売します)

自由席 3,000円

高校生以下 1,000円  
(高校生以下は自由席のみ)

### ■演奏曲目■

- 混声合唱のための唱歌メドレー  
ふるさとの四季  
(「東京混声合唱団と歌う会」とともに)
- 混声合唱曲集  
木とともに 人とともに
- 追分節考 - シアターピース -
- 東京混声合唱団愛唱曲より  
島唄  
黒人霊歌「ジェリコの戦い」  
となりのトトロ

他

指揮：高谷 光信

ピアノ：篠田 昌伸

尺八：関 一郎

共演：東京混声合唱団と歌う会  
(篠山・丹波市両音楽協会有志の合唱団)

友の会予約 7月13日(日) 午前9時(電話のみ)  
一般発売 7月17日(木)  
※ローソンチケットの発売初日は、  
午前10時からの取り扱いです。

プレイガイド	●篠山市内(079)	●三田市内(079)
	小山書店.....552-0019	阪急カッスえるむブ'ラ'店...565-1148
	木下楽器.....552-0321	●丹波市内(0795)
	森本書房.....552-0125	春日文化ホール.....74-1050
	紙ふうせん.....554-3340	柏原観光案内所.....73-0303
	バザ-ルカワ篠山NEWS館...594-3700	丹波の森公苑.....72-5170
	JA丹波ささやま旅行センター...594-3090	※ローソンチケット(Lコード:54650)
	黒豆の館.....590-8077	.....0570-084-005
	今田公民館.....597-2255	

■主催 篠山市 / 東京混声合唱団特別演奏会実行委員会

■後援 篠山音楽協会 / 丹波市音楽協会  
篠山の音楽推進会議

予約・お問合せ：たんば田園交響ホール(079)552-3600



## ■高谷 光信 TAKAYA Mitsunobu(指揮者)

1977年京都市に生まれる。京都市立堀川高等学校音楽科(現・京都市立音楽高等学校)を経て1999年3月大阪音楽大学音楽学部器楽学科卒業、2003年5月キエフ国立チャイコフスキー音楽院指揮科首席卒業。指揮を小松一彦、伊吹新一、田中良和、藏野雅彦、V.ブラソロフ、E.ドゥーシェンコ、N.スーカッチの各氏に師事。

2001年11月ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団に客演指揮者として招かれ、2002年2月には同楽団の招聘に応じ「バルトケーピッチ国際音楽祭」に参加、2002年7月より首席客演指揮者に就任する。

現在までに大阪シンフォニカー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、瀬戸フィルハーモニー交響楽団、東京室内オーケストラ、愛知室内オーケストラ、エウフォニカ管弦楽団をはじめ、国内外の多くのオーケストラを指揮している。

東京混声合唱団とは、2007年2月に初登壇以来、文化庁「本物の舞台芸術体験事業」をはじめ数多くの共演を重ねている。その他、福山シティーオペラ合唱団(指揮者)、関西シティーフィルハーモニー合唱団、早稲田大学グリークラブ、大正第九合唱団、コープこうべ第九合唱団等の指揮指導にもあたっている。

第16回京都芸術祭京都市長賞受賞。

現在、ウクライナ・チェルニーゴフフィルハーモニー交響楽団第2指揮者、武庫川女子大学音楽学部非常勤講師、京都市立芸術大学音楽学部音楽教育研究会非常勤講師。

オフィシャルホームページ <http://m-takaya.com/>



## ■篠田 昌伸 SHINODA Masanobu(ピアノ)

1976年生まれ。1999年東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。2001年同大学大学院修士課程修了。

これまでに作曲を尾高惇忠、土田英介の各氏に、ピアノを播本三恵子、大島ひとみの各氏に師事。

2000年第22回日本交響楽振興財団奨励賞。第16回名古屋文化振興賞佳作。第5回東京国際室内楽作曲コンクール入選。2003年Ensemble contemporary a「黒田亜樹リサイタル」にて、公募招待作曲家に選ばれる。2005年第27回日本交響楽振興財団奨励賞。第74回日本音楽コンクール作曲部門第1位。第3回上毛芸術文化賞。2007年第18回奏楽堂日本歌曲コンクール作曲部門第2位。

「Next」「chronoi-protoi」「Cue」等のグループ展に参加し活動する他、ピアニストとして伴奏活動や新作初演等おこなう。

アンサンブル・ダーム、「方法マシン」メンバー。

東京ミュージック&メディアアーツ尚美非常勤講師、演奏助手。東京音楽大学非常勤講師。



## ■関 一郎 SEKI Ichiro(尺八)

神戸商科大学卒業後、本格的に琴古流尺八を横山勝也氏に師事。

NHK邦楽技能者育成会第18期卒業。1975年パナムジークフェスティバル「日本伝統楽器による現代演奏コンクール」独奏の部、第1位優秀賞受賞。

東京混声合唱団のアメリカ公演(1987年)、ヨーロッパ公演(1997年、2000年)、カナダ公演(2002年)においても「追分節考」を演奏し好評を博す。

また作曲の分野でも活躍しており1995年および99年には文化庁舞台芸術創作奨励特別賞受賞。第1回国立劇場作曲コンクール入選。第2回国立劇場作曲コンクール優秀作品賞受賞。

## ■東京混声合唱団 TOKYO PHILHARMONIC CHORUS

1956年、東京芸術大学声楽科の卒業生により創設された日本唯一のプロ合唱団。

コンサートの開催を演奏活動の中心に置き、広範な分野の合唱作品の開拓と普及に取り組んでいる。

年4回の東京での定期演奏会、大阪での定期演奏会、各地方での特別演奏会、内外のオーケストラとの共演やオペラへの出演、文化庁主催「本物の舞台芸術体験事業」をはじめとする青少年を対象とした鑑賞音楽教室、海外公演を含む年間200回の公演のほか、レコーディングやテレビ、ラジオへの出演がある。

レパートリーは、創立以来行っている作曲委嘱活動で生まれた189曲を数える作品群をはじめ、グレゴリオ聖歌からルネサンス、古典派、ロマン派、シェーンベルク、クセナキス、リグティの現代作品、そしてわが国の作曲界からは故武満徹、故柴田南雄、間宮芳生、湯浅譲二、林光、三善晃、新実徳英、野平一郎、西村朗などの重鎮から若手作曲家までと全合唱分野を網羅している。

文化庁芸術祭大賞、音楽之友社賞、毎日芸術賞、京都音楽賞、創立20周年企画「合唱音楽の領域」によるレコード・アカデミー賞などを受賞している。

海外では1979年のアセアン5ヶ国公演を皮切りに、1987年、創立30周年記念としてニューヨークほか7都市でのアメリカ公演を行った。(いずれも文化庁派遣の文化使節)。1997年、世界合唱連合(ユネスコ国際音楽協議会合唱部門)の招きで渡欧し、スウェーデン、ベルギーで6公演を、2000年夏にはエストニア、フィンランド(国際音楽祭)で4公演を、2002年6月にはカナダの国際合唱祭で4公演を、2006年7月には、創立50周年記念としてラトヴィア、エストニアで6公演を行い、いずれも絶賛を博した。

各地のアマチュア合唱団や児童生徒との合同演奏、指導者派遣、ワークショップ・解説付きコンサートも精力的に開催し、合唱音楽の向上、浸透、地域文化振興に大きな寄与をもたらしている。

田中信昭(音楽監督・桂冠指揮者)、ヴォルフディーター・マウラー(首席客演指揮者)、松原千振(常任指揮者)、大谷研二(指揮者)、コンダクター・イン・レジデンスに宮松重紀、森口真司、山田和樹など、多彩な指揮者陣を擁している。

1996年より日本を代表する芸術団体として「文化庁特別重点支援」の指名を受けている。

2007年、第38回(2006年度)サントリー音楽賞、第25回(2006年度)中島健蔵音楽賞を受賞。

<http://homepage3.nifty.com/TOUKON/>

## ■東京混声合唱団と歌う会

たんば田園交響ホールの開館20周年事業として、東京混声合唱団と共にステージに立つ感動を味わうため篠山・丹波市両音楽協会の会員を中心に結成された85名の合唱団です。

